



しらやま

白山小学校だより No.12

令和元年 7月 8日

☆☆☆☆☆ ふれあい交流会 ☆☆☆☆☆

ご参加、ありがとうございました



7月2日(火)、3・4年生の総合的な学習の時間に、地域の方をお招きして交流会を行いました。

- ・地元にお住まいの高齢者の方々と一緒にゲームなどをして交流を深めること
- ・児童の福祉に関する関心を高めること

をねらいとして、安養寺町かとなる会と都辺町都の会、そして白山公民館や越前市社会福祉協議会の協力をいただいて実施しました。

参加してくださった方より、「今日は楽しかった。これからも体が元気な限りは、みんなと会えることを楽しみにしていきたい。」「楽しくて、我を忘れて楽しめました。ありがとうございました。」などのお言葉をいただきました。

子供たちは、「お話をするときに、はっきりと聞こえるようにがんばりました。」「来年もおじいちゃん、おばあちゃんに楽しんでもらいたいです。」「これから、手紙や年賀状でも交流していきたいです。」などの感想をもつことができました。(白山小HPより)



◇◇◇◇◇ 5年生の音読発表会 ◇◇◇◇◇

3日(水)、5年生が「雨ニモマケズ」(宮沢賢治)の音読発表をしました。この詩は広く知られており、代表作の一つとされています。まずは自分はどうな人になりたいのかを一人ずつ発表し、その後全員で詩の音読発表をしました。漢字交じりのカタカナで書かれた詩は、歌を歌うようなリズムに乗って発表されていました。5年生から醸し出されたその一体感がとてもよかったです。音読の練習をするうちに、昔の人たちのものの見方や感じ方についても分かったことでしょう。

